



令和8年3月19日(木)
静岡大学教育学部
附属静岡小学校
4年 学年便り 春休み号

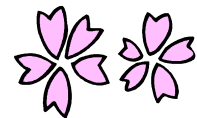
仲間と共に、更なる高みへ

4年生として共に過ごした学級集団での生活も終わりを迎えます。「1年間」という時間を、子ども自身はどう感じているのでしょうか。また、新しい学年、新しい学級になって進んでいくことをどう感じているのでしょうか。「変化」「別れ」「出会い」の春が、もうすぐそこまで来ています。

今年度の終わりが近づくとつれ、日々の発言や日記のあらわれから「来年度は、〇〇委員会に入って…」「来年度は、自分たちが中心となって6送会をつくっていくから…」と来年度に向けた思いの表出も増えてきています。中には、「6年生になったら〇〇委員長になりたい!」「絶対に応援団長になりたい!」とさらに未来の自分を思い描いている子もいます。きっと自分自身の未来に願いをもち、その願いを実現させていくためのビジョンがその子の中にはあるのでしょうか。はばたき一人ひとりにとって、この1年は、どのように「自らをきりひらく」時間となったのでしょうか。この1年を通して、体の成長はもちろん、目には見えない心の成長もあったはずで、はばたき一人ひとりを成長させてくれたもの。そこには、出会った仲間(人)、仲間と共に経験したこと、そして自分自身の強い意志が大きく影響しているはずで、

これまで、学校生活を送る中で、学習、生活、話し合い、行事など様々な経験をしてきました。うまくいったこともあれば、そうでないこともきっとあったはずで、この1年の中で経験してきたこと全てがいまの子どもの糧となり、これから更なる高みへはばたいていくための強く大きな羽を形づくっていることなのでしょう。4月には5年生となり、附属小学校高学年の仲間入りをします。この1年、自分の思い・仲間の思いを大切にしながら力強く歩んできたはばたきは、きっと推進力高く全校を引っ張っていくのだと、私たち4年部職員は確信しています。

保護者の皆様には、この1年間、共に子どもを温かく見守り、支えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。来年度も、子どもの成長を私たち教職員と共に支えていただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



<4年部の先生から>

4年1組 担任 後藤 大紀

自分たちの力でつくりあげていこうとするはばたきの力はとても大きく、ときに先生たちも圧倒される程でした。4年生として学級・学年の仲間と経験してきたことを糧に、来年度5年生として輝く姿、とても楽しみにしています。高学年になることで新たな役割も生まれます。ぜひ、はばたき一人ひとりが輝き、さらに強く大きな羽を携えて、この附属小をより高いところへと導いてください。1年間本当にありがとう。

4年2組 担任 渡邊 賢人

いつも元気いっぱいみなさんと過ごしたこの一年間はとても楽しかったです。初めて下級生の相棒さんと組んだり、グル活本キャンプが始まったりと初めての経験がたくさんあった一年だった中でも、それらに向かっていくみなさんの姿はとてもたくましく感じました。5年生になっても今の「はばたき」のよさを発揮しながら、さらに成長していく姿を楽しみにしています。

4年3組 担任 飯塚 亮太

集団をより良くしようと自ら動き出す「察し力」、みなさんが意識して生活をしていったことで、学級の一体感が高まっていくのが本当にうれしかったです!日々の授業や休み時間のドッジボール、先生の素敵な思い出です。

来年は5年生!はばたきの羽根をさらに大きく、逞しくして、附属小を支えていってくださいね!

4年部付き級外・養護教諭 松下 萌

4年生がキャンプを盛り上げている!!!毎年「4年生大丈夫かな…」と心配する朝霧キャンプですが、今年はあなたたちが勢いをつけてくれました。さすがはばたき!心地よい風、力強い羽音、とても頼もしく感じました。

来年は、学級で、学年で、縦割り活動で、附属小を更に勢いづけてくれるんだろうな。高学年の仲間入り!がんばってください。